

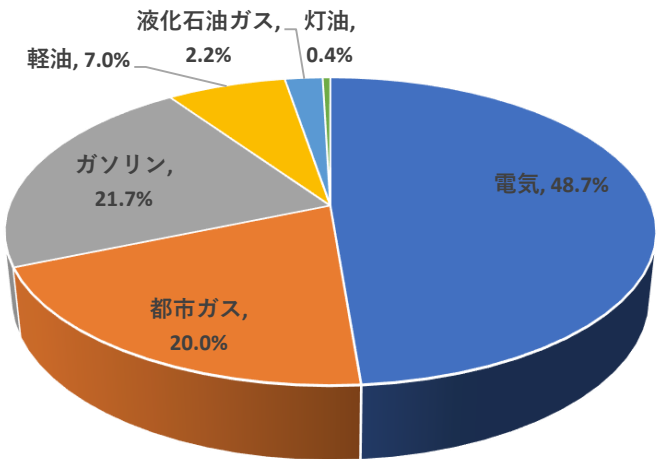
佐倉市八街市酒々井町消防組合地球温暖化対策実行計画

令和 6 年度施策結果について（公表）

令和7年6月2日

1 令和6年度温室効果ガス（C O 2）排出量

排出量 燃料等	C O 2 排出量 (t-CO2)	割合 (%)
電気	531.03	48.7%
都市ガス	217.47	20.0%
ガソリン	236.67	21.7%
軽油	75.84	7.0%
液化石油ガス	24.00	2.2%
灯油	4.87	0.4%
合計	1089.88	100.0%



2 基準年度（平成 2 5 年度）との比較

■ 電気 ■ 都市ガス ■ ガソリン ■ 軽油 ■ 液化石油ガス ■ 灯油

燃料		電気 (kWh)	都市ガス (Nm ³)	液化石油ガス (m ³)	ガソリン (ℓ)	軽油 (ℓ)	灯油 (ℓ)	液化天然ガス (m ³)	合計
H25 (排出量の単位：t-CO2)	使用量	1,084,490	106,985	4,945	71,473	24,155	3,035	1,796	—
	排出量	583.93	239.01	26.69	165.94	62.44	7.56	1.8	1087.37
R5 (排出量の単位：t-CO2)	使用量	1,169,500	96,669	4,362	97,464	25,509	1,157	—	—
	排出量	507.56	215.96	23.54	226.27	65.93	2.88	—	1042.14
R6 (排出量の単位：t-CO2)	使用量	1,223,562	97,345	4,447	101,942	29,338	1,958	—	—
	排出量	531.03	217.47	24.00	236.67	75.84	4.87	—	1089.88
基準年度との比較									
排出量増減率		-9.06%	-9.01%	-10.08%	42.62%	21.46%	-35.58%	—	0.23%
前年度との比較									
排出量増減率		4.62%	0.70%	1.95%	4.60%	15.03%	69.10%	—	4.58%

※液化天然ガスは、平成 2 9 年度に供給設備を廃止したため、以後の使用実績はありません。

3 項目別検証

昨年度と比べると C O 2 排出量は 4. 58% 増加、基準年度と比較すると、0. 23% 増加しています。今後も庁舎等の修繕時期に省エネルギー機器への更新及び庁舎管理の徹底を図り、使用量・C O 2 排出量双方の削減に努め、目標値である 6 % の削減に向けて引き続き施策を講じてまいります。また、ガソリン等の自動車燃料については業務特性上、消防・救急車両の使用量調整は見込めないため、その他公用車の効率的運用を引き続き行ってまいります。



佐倉市八街市酒々井町消防組合